

ビジネススキル／メンタルヘルス

管理者のためのメンタルヘルス・マネジメントの基礎	
概要	管理職としてメンタルヘルス対応の必要性を法的面から理解し、事例をあげ、このようなケースではどう対応すべきかなどメンタルヘルスカケアを行う上で不良の兆候の理解、対応の視点、発生の予防について学習します。
対象	部下を持つ管理監督者
前提知識	特にありません。セルフケアの学習をされてからの受講をお勧め致します。
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス対応の必要性、法的枠組み、管理職の役割を学ぶ ・部下やメンバーのメンタルヘルス不調の兆候の見つけ方、声かけや対応例を、事例をもとに具体的に学ぶ ・現実的な対応のサイクルを理解し、実践できる自分になる
学習項目	研修の流れ メンタルヘルスの現状 メンタルヘルス・マネジメントの必要性と基礎知識 メンタルヘルス対応の必要性 安全配慮義務と法的責任 メンタルヘルスカケアの具体的な進め方 ラインによるケア ストレスについて ストレッサーの種類 職業性ストレスモデル ストレスを感じやすい時の具体例 ストレス関連疾患 管理者の役割と具体的な対応 対応の流れ 周囲が気づく変化 管理者の対応の視点 変調のサインをつかんだら 事例検討 こんなケース、あなたはどう対応しますか？ 本人へ声をかける際の注意点 具体的な接し方の例 事例検討 こんなケース、あなたはどう対応しますか？ 本人と面談後の対応 メンタルヘルスの安全配慮義務 管理職の役割とは 発生予防に重要なことは まとめ
	コース期間
	180日
	学習予定時間／問題数
	1時間
カタログコード：950	